

奈良市民憲章

奈良は日本のふるさと。美しい自然とすぐれた文化遺産を守り、古都に住むものにふさわしい自覚と誇りに生きよう。

奈良市民だより

No. 538

市民のうごき

6月1日現在 (前月比増)
人口 320,103人 (437人)
男 154,945 (214)
女 165,158 (223)
世帯数 103,518 (181)

放置自転車一掃へ市条例施行

7月から

放置禁止区域設け強制撤去も

自転車等の安全利用に関する条例の概要

交通渋滞に悩まされることなく、細い裏道でもスイスイ行ける自転車は通勤、通学、買い物などの手軽な交通手段として利用者は増え続けています。

放置して歩行者に危害を及ぼすなど生活環境を悪化させてはならず、また、市が実施する施策に協力するよう規定されています(第四條)。

なお、自転車の所有者は自転車に住所・氏名を書くとともに、防犯登録をするよう努めねばならないことを定めています(第十條)。



放置自転車の脅威除く

放置自転車は街の美観をそこなうだけでなく、歩道上に置かれると歩行者の通行を妨げ、老人や子ども、身体障害者などに視力障害者や車いす使用者の通行に大きな障害となり、危険きわまりない存在となります。

自転車置き場拡充 市民交通の安全化へ

各自の責任分担を明示

条例の内容を簡単に説明してみよう。まず市長は、自転車の安全利用を図るため自転車駐車場の設置など、必要な施策をとるよう努めなければならない(第三條)。

奈良市内の近鉄奈良線各駅と国鉄奈良駅に集積する自転車の一日の台数は昨年十二月一日現在で約九千台。民営も含め既設自転車駐車場は収容能力は合計約六千三百台あり、一方で放置されている自転車は約三千六百台あります。

九、七〇〇台収容の駐車場へ

富雄駅、国鉄奈良駅に鉄道事業者、個人業者の協力を得て、合わせて三千八百台が収容できる自転車駐車場の増設工事を進め、うち近鉄奈良駅西側自転車駐車場の増設工事(六百台増)は完了、同学園前駅の学園北一丁目水路敷(二百台収容)、同富雄駅前(二百台収容)、同富雄駅前の富雄川西町(三百台収容)、国鉄奈良駅南側(六百台収容)の三施設もこの条例施行時には完成の予定です。

六月定例市議会 18日に開会

六月定例市議会は六月十八日に開会されます。なお、日程については十五日の議会運営委員会協議される予定です。この議会に提出される予定の案件はつぎのとおりです。

- 【報告】市長専決処分の報告
【報告】市長専決処分の報告
【報告】継続費繰越計算書及び繰越

六月定例市議会 18日に開会

- 明許費繰越計算書及び事故繰越繰越繰越計算書並びに予算繰越計算書の報告
奈良市清美公社の経営状況の報告
財団法人奈良市福祉公社の経営状況の報告
財団法人奈良市学校建設公社の経営状況の報告
財団法人奈良市学校建設公社の経営状況の報告
財団法人奈良市学校建設公社の経営状況の報告

- 条例の一部改正
市改良住宅条例の一部改正
市消防団員等公務災害補償条例の一部改正
市火災予防条例の一部改正
住居表示を実施すべき市街地の区域及び当該区域内の住居表示の方法について
町の区域及び名称の変更
財産の取得
市道路線の廃止
市道路線の認定

おフロの空だき

をしらないように

一日の疲れをいやすには、入浴が一番で、フロ好きの日本人はこれからは夏に向かってフロに入ってさっぱりしたいのが人情です。

しかし、ここで気をつけてほしいのがフロの空だきです。市内で昨年一年間に消防本部に通報されただけで五十件に上り、届け出のないものを含めると相当な数になると思われます。

空だき事故の原因のおもなものを挙げると、

- ・排水栓のくさりやぶらさげて排水口に落とし閉栓した
- ・水を入れたと勘違いした
- ・水を入れ過ぎて少し水を抜いたあと、くさりや排水栓をぶらさげ水圧を利用して閉栓したが不完全であった
- ・浴槽の水量が少なすぎた

となつています。このような事故を防ぐために、消防本部



雨期には 水遊びは 警戒 危険

大きな川が少なく、年間降水量も比較的少ない奈良盆地では、昔から多くのため池が作られ、この水が農業用水として田畑をうるおしてきました。

佐保川清掃対策委を表彰

環境庁が環境美化で昭和三十四年から二十五年間、毎年佐保川の清掃を続けている佐保川清掃対策委員会(岡嶋重治会長)が、地域環境美化功績団体として、環境庁長官表彰を受けました。同委員会岡嶋会長が、「環境週刊」中の六月七日、環境庁での晴れの表彰式に招かれ受賞しました。市内では初めての受賞です。

新自治会長

町内自治会長「二名町赤松

た。農家にとっては必要不可欠のこのため池ですが、万一決壊すれば家や農地ばかりでなく人命をも奪いかねません。ため池などの水利を管理している団体は、これからの雨期に備えて危険箇所を点検し、十分注意してください。

また、暑さが厳しくなると子どもは水遊びに熱中し、ため池は多くが、すりばち状で岸辺から急に深くなっているのたいていへん危険です。また、ため池は水の動きが少ないため、水面近くの水と水面下五十〜六十センチの水との温度差が大きいうえ、藻が多く発生しており、泳ぐこと

ホテルフジタ奈

ホテルフジタ奈良(下三条町)の中西茂支配人が六月七日市の善意銀行へと十萬一千百三十円を木山市長に手渡しました。

同ホテル一階にある「フジタの泉」に開業以来投げ込まれた客の浄財を寄付したものです。



保育園ってこんなところ

三歳児の遊び

四月に入園してきた当初、保育園で見られる三歳児の特徴は、自分の思いを通そうとする姿の中に現われていて、トイレに行っても友だちと遊んでなかなか帰ってこない。昼寝の時、衣服を着がえないで床に座り込む、服を持って走り回るなど、当然であることをしないで遊んでしまったりします。手洗いなどの順番、整列についても、思い通りにならないとすぐ泣いたり、押したり、かんだりといったトラブルがよく起きます。

は絶対禁物です。さらに、九月中旬ごろまでは病害虫駆除のため農薬散布が行われ、農業用水路を通じて農薬が流入しますので、特に注意が必要です。

ため池や水路の管理者とともに、子どもの保護者もこれからの季節には十分注意してください。

三歳児の一日

三歳児の保育園での一日を追ってみると――

- ▽登園 保護者から子どもの状態について話を聞きながらようすをみます。
- ▽自由遊び 園庭で友だちといっしょに遊びながら集団でのルールを身につけます。
- ▽設定保育 計画にしたがっていろいろな活動をします(歌・絵・リズム遊び・体育遊び・散歩など)。
- ▽給食 三歳児から完全給食から副食給食になるので、ごはんを家から持ってきてもらい、おかずは給食のものを使います。
- ▽昼寝 牛乳と手作りのものを主としたおやつを食べます。
- ▽自由遊び
- ▽降園

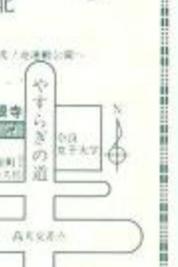
市政紹介

お貸しします

奈良市政を多角度から紹介するため、市では市庁舎ホールと史跡文化センターにビデオ装置を置いて、来庁の市民の方に自由に見てもらっています。

の力でやろうとがんばります。しかし、その気持ちとは反対にうまくいかなかったりすると、こねたり泣きわめいたりして急に扱いにくくなります。よくいう反抗期にあたります。

また活動範囲が広がるため、外からの刺激が増えてきます。これに言葉の発達も加わって、「なぜ」「どうして」と未知の世界へ興味を持ちます。おとなの観点からはちがうで、おもしろいことでもうるさがるように返答してあげることが、子どもの成長への糧となるのです。



この木は表からもよく見え、寺のシンボルになっています。写真はその力木の木

6月30日は 市・県民税(第一期分) 国民健康保険料(第二期分) 国民年金保険料(第一期分) の納期限です

善意銀行 ありがとう

三月三十日 鳥見町の太石嘉久さんから五千元。▽月ヶ瀬村の藤本藤朗さんから長曾根寮へ紙おむつ三百枚。同三十一日 行基噴水喜捨分 七百七十七円。

大きな転換期

三歳児は乳児期から幼児期への大きな転換期です。自己主張が強くなり、何でも自分の

市政紹介

四月二日 今小路町の森岡真史さんから千五百円。同四日 学園大和町の福田一見さんから三千元。▽六条緑町の福本雅子さんから紙おむつ四十枚。同五日 大安寺町の岡山健一郎さんから二千元。▽福井県の三方観光協会から市内福祉施設へイヤホン二百三十

文化財メモ

高天交差点の北西角に慈眼寺への大きな道標が立てられています。大正十年に西新在家町の人々によって作られたもので、南面に大きく「やくよけ観世音菩薩」、東面に「是ヨリ北二丁」と彫られています。この道標に従って北へ行くと「やすらぎの道」に面して左側にこの寺があります。

尿浄化槽は 年1回必ず 清掃しましょう

お問い合わせは 市清美公社 (☎33-8782) へ

万全の水防へ

三消防署が 真剣な訓練

雨季を迎え、河川のはららなど、予想される水害に対処するため、中・東・西の三消防署ではこのほど水防訓練を実施しました。

中消防署では、六月三日大安寺町地内の佐保川と菩提川の合流地点で、同署員三十五人、消防団員二十人と五車両が出動して実施。

訓練は「二日に大雨注意報が出され、同午後十一時までに降雨量は百五十ミリ以上となり、三日になっても降雨は衰える気配を見せず、同日午前八時に奈良気象台は大雨洪水警報を発表した」との想定で行われました。

まず、全員が土のう作成作業に着手、そのあと中消防署第一小隊、同第二小隊、分団員に分かれ、月の輪工法、シート張り工法、積み土俵工法などの水防基本工法を行い、日ごろの訓練の成果をみせました。

文化財めぐり

中国国立揚州人形劇団が、初めて形劇団の人形劇 来日した。世界最高峰といわれる中国国立揚州人形劇団による人形劇をつぎのよう催します。

とき八月七日(火)、午後零時半、四時の二回開演

▼題名「孫悟空のおぼけ退治」

▼前売券 一般千五百円、中学生以下七百円

▼前売所 市中央公民館・西部・北部出張所・県文化会館

および同センターほか(六月二十四日から前売開始)

▼電話予約・問い合わせ 同センターへ。

中央武道場

市武道振興会では武道(剣道、柔道、なぎなた、やり、弓道)と座禅、茶・華道の各教室をつぎのよう催します。

受講希望者は、往復はがきに住所、氏名、年齢(学生は学校名と学年)、電話番号、希望教室名を書いて六月二十五日(必着)までに中央

文化財めぐり

市教育委員会は次のよう「第三回奈良市文化財めぐり」を実施します。

参加希望者は往復はがきに希望コースの番号、住所、氏名、年齢、性別、電話番号を書いて七月二日(必着)までに市文化財課(二条大路南一丁目、電話二二二一)へ申し込んでください。定員超過時は抽選。

①清澄の里の文化財めぐりコース 弘仁寺、正暦寺、五

中国杭州市友 好訪日団来寧

中国杭州市友好訪日団(团长鍾伯照杭州市長、五人)の一行が、六月五日市役所に木山市長を表敬訪問しました。

杭州市は中国東部にある浙江省の省都で、南宋時代には国都として栄えました。一行の今回の来日は同市の友好都市岐阜市での提携五周年のお祝いに参列するためでした。

「西安の間」に通された一行は木山市長らと歓談。同市の代表産である茶の栽培や奈良市の訪中代表団が杭州市



7月

市民相談

市政相談
本庁相談室 平日午前9時～午後4時。土曜日は正午まで。
西部公民館 毎週火曜日午後1時～4時。(電話3978番)

法律相談

本庁相談室 毎週月曜日午後1時～3時。担当弁護士(敬称略)
2日 吉田 恒俊 9日 倉橋 良博
16日 相良 博美 23日 相良 博美
30日 中本 勝
毎週火・木曜日には裁判所内弁護士控室で弁護士による法律相談があります。それに必要な相談カードは平日午前9時～午後4時に本庁相談室で渡します。

行政相談

本庁相談室 毎週水曜日午前9時～午後4時。担当相談員(敬称略)
4日 羽瀧 幹夫 11日 竹 博美
18日 桜井 利雄 25日 石橋 美執

財務・会計相談

本庁相談室 毎週土曜日午前9時～正午。担当相談員は公認会計士。

人権相談

本庁相談室 毎週金曜日午前9時～午後4時。担当相談員(敬称略)
6日 東雲 貞子 13日 植松 木川原
20日 小川 子 27日 倉橋 良博

年金相談

厚生・国民両年金の相談
西部公民館 毎月第3月曜日午前10時～午後3時。
国民年金課 毎月第1月曜日午前10時～午後3時。

心配ごと相談

本庁相談室 毎週金曜日以外の平日午前9時～午後4時、土曜日は正午まで。酒害など、あらゆる心配ごと。

消費生活相談

本庁相談室・西部公民館 毎週火・木曜日午前10時～午後4時。

家庭児童・母子相談

本庁相談室 毎週金曜日午前9時～午後4時。
福祉第二課 平日午前9時～午後5時。土曜日は正午まで。

戦没者遺族相談

福祉第一課 毎月第1金曜日午前9時～午後4時。遺族年金などあらゆる相談。

高齢者職業相談

本庁高齢者職業相談室 平日午前9時～午後4時。土曜日は正午まで。対象は55～65歳前後の人。

電話サービス

電話1211(代)
・市政への問い合わせ・要望・苦情
・戸籍謄抄本・附票の写し、住民票の写しの交付予約など。

中小企業相談

本庁中小企業相談室(2階東棟) 毎月第2・第4水曜日、午後1時～4時。相談担当は中小企業診断士。

青少年を育やかに

西部公民館で「父母の集い」

近年青少年の非行が深刻な社会問題となつていますが、この問題に地域ぐるみで取り組むため、西部公民館で次のように「青少年を非行から守る父母の集い」を催します。

とき七月五日(木)午後一時～三時半

▼会場 西部公民館(学園北二丁目、電話二二二一) 内容 映画「親と子が信じあうと社会問題となつていますが、この問題に地域ぐるみで取り組むため、西部公民館で次のように「青少年を非行から守る父母の集い」を催します。

とき七月五日(木)午後一時～三時半

▼会場 西部公民館(学園北二丁目、電話二二二一) 内容 映画「親と子が信じあうと社会問題となつていますが、この問題に地域ぐるみで取り組むため、西部公民館で次のように「青少年を非行から守る父母の集い」を催します。

商店経営者中堅リ

「ダ」養成講座

市では奈良市商店街の次代を担う若手経営者を養成するため、つぎのように中堅リーダー養成講座を催します。

とき七月十一日(日)はか四回、最終回を除いて午後七時～同九時

▼会場 市観光商工課(電話二二二一)へ電話

本に活用できるポイント

市営住宅の空き

家の入居者募集

市営住宅(二条大路南一丁目、電話二二二一)では市営住宅の空き家の入居者をつぎの通り募集しています。

空き家は一種住宅の紀寺四戸、二名・五条山各二戸、二種住宅の般若寺・春日母子各一戸です。申し込み受付日は

市民体育大会水泳競技

7月29日開く

第三十八回奈良市民体育大会水泳競技大会が、つぎのよう開かれます。参加できるのは市内在住・在勤・在学の人(中学生以上)で一人二種目以内(リレー・メ

出場は一種目三人以内。競技種目は左表のとおり。

とき七月二十九日(日)午前九時～午後三時

▼申し込み 市体育課(二条大路南一丁目、電話二二二一) 備え付けの用紙、またはハガキに住所、氏名、年齢、性別、種目(学生は学校名・学年)を書いて、七月十日(必着)までに同課へ。

新・増改築家屋の実態調査

市では新築・増改築家屋を中心に家屋の実態調査を行っています。この調査は固定資産税の課税に必要なもので、資産税課の職員が各家庭を訪ねていきますのでご協力をお願いします。

なお、係員は調査員証を持っていきますので、不審な時は提示を求めてください。問い合わせは市資産税課(電話二二二一)へ。

県障害者作品展

応募は6月30日まで

県心身障害者(児)作品展が次のように開かれます。

とき八月二十一日午後三時～同二十九日午後三時

▼会場 県文化会館(登大路町) 展示室A・B、特別展示室

▼作品 絵画、写真、書道、工芸、手芸(織・刺・縫・横一・八、縦一・五以内)

▼作品搬入 後日通知

申し込みは、六月三十日までに市福祉第二課(二条大路南一丁目、電話二二二一)へ。

国民年金 納付は口座振替で

国民年金保険料の納付は口座振替を利用されるとたいへん便利です。納付ごとに預金口座から自動的に振替されますので、支払いの手間が省け、納め忘れもありません。

自動振替を希望する人は、国民年金の納付書と預金通帳、その届出印鑑を持って、預金口座を設けている金融機関の窓口で手続きしてください。くわしくは市国民年金課(電話二二二一)へ。

失業保険の臨時相談所

奈良公共職業安定所では、雇用保険(失業保険)加入についての臨時相談所をつぎのよう開設します。

常用労働者を一人でも雇用している事業所は必ず雇用保険に加入しなければなりません。未加入事業所もたまたまありません。この相談所を利用してぜひ加入してください。

なお、電話による相談にも応じます。

とき七月二日・五日午前十時～午後四時

▼会場 市高齢者職業相談室(市役所一階) 電話 751-18番

他の迷惑になる 青空駐車はやめましょう

青空駐車は、他の迷惑になるやめましょう。

質問とその答え

②

- 8.男性が会合や、催し物によく参加している 11.5 (4.2)
- 9.進んで労力や時間を提供する人が多い 10.5 (3.8)
- 10.その他 3.8 (1.4)
- 11.答えない 1.0 (0.4)

計 275.1(100.0)

◇(前々問で3.または4.と答えた方に)地域の人々が協力し合うような雰囲気がないのは、なぜだと思いますか。(3つ選択)

- 1.話しあう場がなかったり、住民組織があっても形式的になっている 54.9% (19.7%)
- 2.催し物などが少なく、住民が顔をあわせる機会が少ない 54.4 (19.5)
- 3.自分から進んで労力や時間を提供する人が少ない 47.2 (17.0)
- 4.住民の年代、階層などがバラバラである 46.2 (16.6)
- 5.よいリーダーがいなかったり、役員になりたがらない人が多い 37.7 (13.5)
- 6.自分から意見をいう人が少ない 20.7 (7.4)
- 7.住民の入れ変わりがはげしい 10.9 (3.9)
- 8.その他 5.8 (2.1)
- 9.答えない 0.8 (0.3)

計 278.6(100.0)

◇これからのまちづくりを行う上で、地域の住民が協力し合っていくことが大切だと思いますが、そのために市民交流を活発にするものとして、どのようなことを行ったらよいと思われますか。(2つ選択)

- 1.自治会活動の活発化 37.4% (23.3%)
- 2.夏まつりのような市民まつり 28.5 (17.8)
- 3.市民スポーツ大会 27.5 (17.1)
- 4.サークル活動の活発化 25.1 (15.7)
- 5.美化・非行防止などの地域活動 21.6 (13.5)
- 6.ごくろうさん・早寝早起き運動のような市民運動 18.7 (11.7)
- 7.その他 1.4 (0.9)

朱雀大路の復元

◇あなたは平城京のメインストリートであった朱雀大路のうち、朱雀門跡から大宮通りまでの約120メートルが文化財保護審議会から史跡指定の答申があり、国はその指定告示を行う予定です。これを受けて奈良市では朱雀大路の復元・整備をめざし、この昭和59年度から具体的な復元整備をすすめる計画があることをご存知ですか。

- 1.知っている 45.0%
- 2.知らない 53.9
- 3.答えない 1.2

計 100.0

◇あなたはこの朱雀大路の復元・整備について何を期待しますか。(1つ選択)

- 1.市民のいこいの場 29.2%
- 2.奈良のシンボルとしてのイメージアップ 25.9
- 3.奈良の活性化 8.1
- 4.市民のコミュニケーションの場 6.8
- 5.観光客の誘致 4.2
- 6.特に期待するものはない 15.8
- 7.不明 3.1
- 8.その他 1.7
- 9.答えない 3.1

- 2.鉄道駅前広場の整備 43.7 (22.5)
- 3.鉄道・道路の立体化 33.2 (17.1)
- 4.密集市街地の再開発 28.9 (14.9)
- 5.都心部の再開発 19.1 (9.8)
- 6.その他 1.7 (0.9)
- 7.答えない 2.1 (1.1)

- 計 194.5(100.0)
- (4)教育・福祉環境の整備
- 1.医療保健体制の充実 61.7% (31.2%)
- 2.社会福祉対策の充実 47.1 (23.8)
- 3.学校教育施設の整備 45.8 (23.1)
- 4.社会教育施設(公民館・集会所などの整備) 20.5 (10.4)
- 5.市民スポーツの振興 20.0 (10.1)
- 6.その他 1.8 (0.9)
- 7.答えない 0.8 (0.4)

- 計 197.7(100.0)
- (5)経済基盤の強化
- 1.観光産業の振興・育成 48.8% (25.2%)
- 2.商業の振興 41.0 (21.2)
- 3.中小企業対策の充実 40.7 (21.0)
- 4.新規産業の誘致 33.7 (17.4)
- 5.農林業の振興 24.3 (12.6)
- 6.その他 1.7 (0.9)
- 7.答えない 3.1 (1.6)

- 計 193.3(100.0)

◇前問を総合的にみて、重要だと思われるものから順位をつけて下さい。

	1位	2位	3位	4位	5位	無回答	平均順位
	%	%	%	%	%	%	
①	44.8	18.7	14.1	12.9	6.9	2.5	2.16
②	16.7	27.3	25.0	16.2	11.2	3.5	2.77
③	13.6	14.0	20.7	28.4	20.5	2.9	3.29
④	12.7	17.0	16.6	22.7	27.2	3.8	3.36
⑤	9.9	19.9	20.1	16.1	30.3	3.7	3.38

(①住環境の整備 ②教育・福祉環境の整備 ③文化環境の整備 ④都市再開発の推進 ⑤経済基盤の強化)

コミュニティ活動

◇あなたのお住まいの地域では皆さんが集まって語り合い、いっしょに考えたり、行動したり、互いに助け合ったりして、よりよい地域をつくっていくような雰囲気があります。

- 1.あまりない 37.6%
- 2.少しはある 26.7
- 3.まったくない 11.6
- 4.地域のことはよくわからない 11.4
- 5.かなりある 10.7
- 6.答えない 2.0

計 100.0

◇(前問で1.または2.と答えた方に)地域の人々が協力しあうような雰囲気があるのは、なぜだと思いますか。(3つ選択)

- 1.自治会、子ども会、老人会、婦人会などの活動が活発である 61.9% (22.5%)
- 2.長く住んでいる人が多い 49.3 (17.9)
- 3.住民の年代、階層などが似かよっている 40.6 (14.7)
- 4.お互い話し合う場や組織がある 40.6 (14.7)
- 5.よいリーダー(役員)がいる 25.5 (9.3)
- 6.催し物が多く、住民が顔を合わせる機会が多い 16.8 (6.1)
- 7.自分の意見をいう人が比較的多い 13.6 (5.0)

奈良市は「清潔で無駄なく、公正で計画的、かつ市民とともに歩む豊かな市政」の推進を行政理念とし、三十二万市民がすべて快適で豊かな暮らしができるまちづくりのための諸施策を進めています。

そして、これら施策に、市民の声を反映させるため、市政懇談会・市民相談室をはじめ市政・消費者モニター、ママさん特派員の設置など公聴活動の拡充に努めてきました。「市政についての世論調査」もその一環で、昭和四十二年度から毎年実施しており、その調査結果に出てきた市民

の市政に対する意識なり要望は、その都度施策策定の中に盛り込んで実現をはかっております。

昭和五十八年度の調査は、去る二月に実施したもので、継続調査の「生活環境」「市の将来像」のほか再調査の「青少年健全育成について」のほか「中央公民館について」「コミュニティ活動について」「朱雀大路の復元について」など五項目・二十三問についてお聞きし、別に自由回答として市政に対する意見・要望を述べてもらいました。

リアはどこかを調べてみました。市民個々の経済活動圏の傾向を生活環境の一部としてとらえようとしたもので前年に引き続き二回目。

「お宅では、家族そろってちょっと外食や買い物に行く場合には、おもにどこへ行かれますか」と単純な問いに答えてもらったのですが、その結果は、近鉄西大寺駅付近が最も多くて29.3%、あと同奈良駅付近23.5%、大阪方面17.1%とつづき、その他の各ターミナルはそれぞれ低い率となつております。

前年調査に比べ、近鉄西大寺駅付近が約4%減り、同奈良駅付近が3%増えた以外はほとんど大きな変化はありません。

市内指向全体をみると見ると近鉄西大寺駅付近は38.9%を占め、同奈良駅付近31.3%、同学園前駅付近10.1%、同鉄奈良駅付近5.4%、近鉄新大宮駅付近3.8%、その他の奈良市内10.6%となつております。

その結果、コミュニティ活動の雰囲気「かなりある」と答えたのは10.7%、「少しある」が26.7%で、程度の差こそあれ37.4%はその活動がなされているといえるようです。反面、「あまりない」が37.6%、「まったくない」が11.6%で、約半数にあげられました。

今回も「自然環境」が最高

動かぬ「奈良は住みよい」

生活環境

◇生活環境の評価 生活環境

についての調査は四十四年度以来毎年同じ質問で続けています。最初の数年は「住んでよかったと思う」が50%ないし60%台であったのが、五十年を境に70%台に飛躍(五十五年度だけ68.7%)し、五十七年度76.3%と最高を記録、五十八年度は75.9%と高水準定着の様相を示しています。これに対し「よかったですと思わない」は、当初ほとんどが10%~12%だったのが四十九年度の1.6%を最低に

それ以後は2%~5%と一ケ

と理由をたずねてみました。一人三つの答えを求めました

が、その結果、依然としてトップは「自然環境がよい」(77.5%)で、これは昭和四十四年度初調査以来変わら

ない最高の評価で、これに「古社寺等が多い」(49.4%)、「公害が少ない」(45.6%)、「災害が少ない」(34.1%)、「住みなれたから」(32.9%)が、つづき、前年調査と比べて「災害」

理由の中で「自然環境」は全

域でそとってトップに挙げて

おり、西部の81.4%が最高。◇「よかったですと思わない」理由「住んでよかったと思わない」と答えた人は回答者七六五人のうち三四人(4.4%強)に過ぎないが、その理由のトップは依然として「物価が高い」で占められており回答数(複数)の67.6%と高くなつております。これは昭和四十四年の調査開始以来十三回の調査すべてでワースト1を固守し、前年三位だった「買い物に不便」(45.9%)がうんと減つて五位になり、代わつて「人間関係がよ

くない」がの上がついていま

してあります。

女性に「歴史と伝統」に傾

まだ十分でない市民の交流

会合の場と適当な指導者がない

コミュニティ活動

コミュニティ活動はまだまだだのようです。

居住地域別では、東部が「かなりある」「すこしある」合わせて79.1%で飛び抜けてトップ。つづく北部が同じく53.9%と活発で、南部・西部両地域で低調のようです。また、居住年数では三年未満の人に「わからない」が28.2%もあつて、まだ十分の人づき合いが成立していないことを物語り、他方コミュニティ活動が活発と感じているのは居住年数が二十六年以上の人が45.3%に多い。

◇コミュニティ活動はどうか 市内各地域でのコミュニティ活動はどのような現状なのか、今回はじめて調査しました。まず現在住んでいる地域にコミュニティ活動があるかを聞いてみました。

その結果、コミュニティ活動の雰囲気「かなりある」と答えたのは10.7%、「少しある」が26.7%で、程度の差こそあれ37.4%はその活動がなされているといえるようです。反面、「あまりない」が37.6%、「まったくない」が11.6%で、約半数にあげられました。

◇コミュニティ活動はどうか 市内各地域でのコミュニティ活動はどのような現状なのか、今回はじめて調査しました。まず現在住んでいる地域にコミュニティ活動があるかを聞いてみました。

その結果、コミュニティ活動の雰囲気「かなりある」と答えたのは10.7%、「少しある」が26.7%で、程度の差こそあれ37.4%はその活動がなされているといえるようです。反面、「あまりない」が37.6%、「まったくない」が11.6%で、約半数にあげられました。

◇あなたは平城京のメインストリートであった朱雀大路のうち、朱雀門跡から大宮通りまでの約120メートルが文化財保護審議会から史跡指定の答申があり、国はその指定告示を行う予定です。これを受けて奈良市では朱雀大路の復元・整備をめざし、この昭和59年度から具体的な復元整備をすすめる計画があることをご存知ですか。

1.知っている 45.0%

2.知らない 53.9

3.答えない 1.2

計 100.0

◇あなたはこの朱雀大路の復元・整備について何を期待しますか。(1つ選択)

1.市民のいこいの場 29.2%

2.奈良のシンボルとしてのイメージアップ 25.9

3.奈良の活性化 8.1

4.市民のコミュニケーションの場 6.8

5.観光客の誘致 4.2

6.特に期待するものはない 15.8

7.不明 3.1

8.その他 1.7

9.答えない 3.1

計 100.0

◇あなたのお住まいの地域では皆さんが集まって語り合い、いっしょに考えたり、行動したり、互いに助け合ったりして、よりよい地域をつくっていくような雰囲気があります。

1.あまりない 37.6%

2.少しはある 26.7

3.まったくない 11.6

4.地域のことはよくわからない 11.4

5.かなりある 10.7

6.答えない 2.0

計 100.0

◇(前問で1.または2.と答えた方に)地域の人々が協力しあうような雰囲気があるのは、なぜだと思いますか。(3つ選択)

1.自治会、子ども会、老人会、婦人会などの活動が活発である 61.9% (22.5%)

2.長く住んでいる人が多い 49.3 (17.9)

3.住民の年代、階層などが似かよっている 40.6 (14.7)

4.お互い話し合う場や組織がある 40.6 (14.7)

5.よいリーダー(役員)がいる 25.5 (9.3)

6.催し物が多く、住民が顔を合わせる機会が多い 16.8 (6.1)

7.自分の意見をいう人が比較的多い 13.6 (5.0)

大半が奈良市内を指向

家族連れの内食

全体に外食・買い物の範囲は市内指向が強く75.4%に及び、県外指向は大阪、京都、その他を合わせて19.7%にとどまっています。

◇「買い物に不便」(45.9%)がうんと減つて五位になり、代わつて「人間関係がよくない」がの上がついていま

成り立ち、歴史も古くも

きだよりのきくをえ

世論調査

市民のこゝろ

市政について

「住みよい」は例によって男性(74.6%)より女性(77.2%)に多く、年代別では全体的に高齢になるほどふえて五十・六十代で79%、87%を示していますが、男女とも二十代だけがそろうて60%台で最低を示しています。

また、居住年数で見ると、長く住むほど環境への評価が高くなり、居住年数三年未満が65.4%であるのが年数が多くなるにつれてあがり二十六年以上になると82.6%と高率を示しています。南部地域が最高の82.5%となっています。

男性の方が愛着心強い

歴史と伝統、それに縁

男性50.3%、女性54.9%で、両方合わせて前回同様男性の方が愛着の度合いが大きいようです。

「あまり感じない」「全然感じない」は全回答者七六五人中四九人(6.4%)に過ぎず、前二回とはほぼ同じです。別に「どちらともいえない」の灰色の層が14.5%あります。

◇奈良市への愛着度 例によって、今回も奈良市への「愛着度」を調べてみました。「あなた、奈良市に愛着を感じますか」に答えて「強く愛着を感じる」が23.5%、「まあまあ愛着を感じる」が52.5%で、この両者を合わせた76.0%、つまり四人に三人以上が愛着心をもっていることがわかりました。

その男女差を見ると、「強く感じる」では男性(27.0%)が女性(19.9%)よりかなり多く、「まあまあ感じる」

これは前回調査とあまり変化はなく安定した傾向を示しています。

最も多いのが「緑豊かな都市」で、前回(43.8%)とほぼ同じで43.7%を示しました。その答えは大半が「歴史と伝統の豊かさ」(46.6%)と「緑の豊かさ」(32.0%)に集約されて全体の78.6%を占め、奈良の自然環境が多く市民の心を占めていることを物語り、これに「落ちついた街並」の10.0%を加えて、奈良の魅力の九割近くを占めることになりました。

◇望ましい都市像 奈良市民にとって、これから奈良市がどのような都市になることが望ましいかを複数回答で聞いてみました。

◇将来の在り方 市の将来に對する三つの在り方を挙げ、この中から自分の意見に最も近いものをたずねたところ「人口増加に見合ったまちづくりを進めるべきだ」が68.4%と飛びぬけて多く七割近くを占めています。「人口増加はおさえるべきだ」と答え

「福祉の都市」、「便利な都市」と続いており、順位は前回とかわっていません。

◇今後のまちづくり では、男女年代別では、男性の四十・五十代の60%近くが「緑豊かな都市」を強く願っています。また、男女とも二十代の若い層で「便利な都市」、六十代以上の層では「福祉の都市」が最も多くなっています。

◇外食・買い物はとて 奈良市民が日曜・休日など一日のレジヤールを家族と過ごすに

「住んでよかった」とする理由 「活動が全くない」と

比べて高くなっています。

理由 「活動が全くない」と

理由 「活動が全くない」と

理由 「活動が全くない」と

理由 「活動が全くない」と

理由 「活動が全くない」と

質問とその答え

①

生活環境

- ◇あなたは奈良市にお住みになって何年になりますか。
- 1. 3年未満 10.2%
 - 2. 3年～7年 17.8
 - 3. 8年～15年 23.7
 - 4. 16年～25年 16.5
 - 5. 26年以上 31.5
 - 6. わからない 0.1
 - 7. 答えない 0.3
- 計 100.0

- ◇あなたは、奈良市に住んで「よかった」とお思いですか。
- 1. よかったと思う 75.9%
 - 2. どちらともいえない 17.8
 - 3. よかったと思わない 4.4
 - 4. わからない 1.6
 - 5. 答えない 0.3
- 計 100.0

- ◇(前問で「よかったと思う」と答えた方に) どういうことからそうお思いになりますか。(3つ選択)
- 1. 自然環境がよい 77.5% (27.8%)
 - 2. 古社寺・史跡・名勝が多い 49.4 (17.7)
 - 3. 公害が少ない 45.6 (16.4)
 - 4. 災害が少ない 34.1 (12.2)
 - 5. 住みなれたから 32.9 (11.8)
 - 6. 交通が便利 20.1 (7.2)
 - 7. 教育環境がよい 9.1 (3.3)
 - 8. 買い物に便利 4.3 (1.5)
 - 9. 人情がよい 3.6 (1.3)
 - 10. 物価が安い 0.0 (0.0)
 - 11. その他 1.9 (0.7)
 - 12. 答えない 0.2 (0.1)
- 計 278.7(100.0)

- ◇(前々問で「2. よかったと思わない」と答えた方に) どういうことからそうお思いになりますか。(3つ選択)
- 1. 物価が高い 67.6% (25.3%)
 - 2. 交通が不便 50.0 (18.7)
 - 3. 人間関係がよくない 38.2 (14.3)
 - 4. 教育環境が悪い 26.5 (9.9)
 - 5. 買物に不便 23.5 (8.8)
 - 6. いろいろ法律上の制約(古都保存法・風致地区など)が多すぎる 20.6 (7.7)
 - 7. 古社寺・史跡・名勝がありすぎる 8.8 (3.3)
 - 8. 自然環境がよくない 2.9 (1.1)
 - 9. 災害が多い 2.9 (1.1)
 - 10. 公害が多い 0.0 (0.0)
 - 11. その他 26.5 (9.9)
- 計 267.5(100.0)

- ◇あなたは奈良市に愛着を感じますか。
- 1. まあまあ愛着を感じる 52.5%
 - 2. 強く愛着を感じる 23.5
 - 3. どちらともいえない 14.5
 - 4. あまり愛着を感じない 6.1
 - 5. 全く愛着を感じない 0.3
 - 6. 答えない 3.0
- 計 100.0

- ◇(前問で1. または2. と答えた方に) あなたは奈良市のどこに愛着をお感じになりますか。
- 1. 歴史と伝統の豊かさ 46.6%
 - 2. 緑の豊かさ 32.0
 - 3. 落ちついた街並 10.0
 - 4. 便利で機能的なまち 3.1
 - 5. 人間味が豊か 2.2
 - 6. 国際性豊かな観光のまち 1.4
 - 7. その他 4.3
 - 8. 答えない 0.5
- 計 100.0

- ◇あなたのお宅では家族そろってちょっと外食や買物に行く場合にはおもにどこへ行かれますか。
- 1. 近鉄西大寺駅付近 29.3%
 - 2. 近鉄奈良駅付近 23.5

- 3. 大阪方面 17.1
 - 4. その他の奈良市内 8.0
 - 5. 近鉄学園前駅付近 7.6
 - 6. 国鉄奈良駅付近 4.1
 - 7. 近鉄新大宮駅付近 2.9
 - 8. 京都方面 0.8
 - 9. その他県内 0.5
 - 10. その他 1.8
 - 11. 答えない 4.4
- 計 100.0

奈良市の将来像

◇あなたは、これからの暮らしのうえで奈良市がどのような都市になることが望ましいと思われませんか。(2つ選択)

- 1. 自然や文化財を生かした歴史や文化の香り高い緑豊かな都市 43.7% (23.3%)
 - 2. 家のまわりの施設整備など安全で健康な環境をつくり安心して暮らせる都市 43.5 (23.2)
 - 3. 子供や老人などが大事にまもられ、すべての人々が助けあう福祉の都市 30.2 (16.1)
 - 4. 交通機関の便がよく、買物をはじめ暮らしのすべての面で便利な都市 25.9 (13.8)
 - 5. 公害のない産業をさかんにし、市民の家計をうるおすことの出来る活力ある都市 21.8 (11.6)
 - 6. 青少年の未来をはぐくみ、その能力をのばす教育環境にめぐまれた都市 20.9 (11.1)
 - 7. その他 1.6 (0.8)
- 計 187.6(100.0)

◇将来の奈良市に対するあなたのご意見をお聞かせください。(つぎの項目のうち、あなたの感じ方にもっとも近いものはどれですか)。

- 1. 人工増加は止められないから、それに合ったまちづくりを進めるべきだ 68.4%
 - 2. これ以上の人工増加は極力おさえるべきだ 23.3
 - 3. 積極的に住宅開発を進めるべきだ 7.6
 - 4. 答えない 0.8
- 計 100.0

◇あなたは、これから奈良市のまちづくりを進めていくうえで何が重要だと思われるか。(重要だと思われるものをそれぞれ2つずつ選んでください)

- (1)住環境の整備
- 1. 上下水道の整備・ゴミ処理の充実 57.1% (29.0%)
 - 2. 生活道路やバス路線の整備 47.7 (24.2)
 - 3. 防犯や交通安全対策の充実 40.1 (20.3)
 - 4. 公園、緑地の整備 36.3 (18.4)
 - 5. 消防や防災対策の充実 13.3 (6.8)
 - 6. その他 2.2 (1.1)
 - 7. 答えない 0.4 (0.2)
- 計 197.3(100.0)

- (2)文化環境の整備
- 1. 自然景観の保全・保護 77.0% (39.0%)
 - 2. 史跡の保全・保護 58.7 (29.7)
 - 3. 博物館など文化施設の充実 29.2 (14.8)
 - 4. 観光客受け入れ施設の整備 22.9 (11.6)
 - 5. 朱雀大路など遺跡の復元 7.2 (3.6)
 - 6. その他 1.7 (0.9)
 - 7. 答えない 0.8 (0.4)
- 計 197.5(100.0)

- (3)都市再開発の推進
- 1. 道路の建設・整備 65.8% (33.8%)

六面へつづく

調査は、市の住民基本台帳から層化無作為二段抽出法によって二十歳以上の成人二千二百人を選ん

で調査対象者(サンプル)とし、その個々に、郵便によって調査票を送付・回収する

調査方法は、調査時期は今年二月六日と二月二十七日。回収できた有効調査票は七百六十五票(回収率63.8%)でした。

調査は、市の住民基本台帳から層化無作為二段抽出法によって二十歳以上の成人二千二百人を選ん

で調査対象者(サンプル)とし、その個々に、郵便によって調査票を送付・回収する

調査方法は、調査時期は今年二月六日と二月二十七日。回収できた有効調査票は七百六十五票(回収率63.8%)でした。

調査は、市の住民基本台帳から層化無作為二段抽出法によって二十歳以上の成人二千二百人を選ん

で調査対象者(サンプル)とし、その個々に、郵便によって調査票を送付・回収する

質問とその答え

(3)

青少年の健全育成

- ◆青少年非行防止対策として、あなたが市に特に力を入れてほしいと思われることは何ですか。(2つ選択)
- 1. 気軽に利用できるスポーツ施設の増設 57.3% (29.4%)
- 2. 青少年の地域活動や、グループ活動の助成 39.6 (20.3)
- 3. 非行防止への理解を深める啓発の推進 27.8 (14.3)
- 4. 青少年相談体制の充実 25.9 (13.3)
- 5. 青少年のための施設増設 24.4 (12.5)
- 6. 公民館での青少年教育・家庭教育講座の増加 15.7 (8.0)
- 7. その他 2.9 (1.5)
- 8. 答えない 1.4 (0.7)
- 計 195.0(100.0)
- ◆児童・生徒の非行防止と健全育成のために市や学校はどのような点に力を入れるべきだと思いますか。(2つ選択)
- 1. 家庭でのしつけの仕方の指導 46.5% (23.7%)
- 2. 道徳教育 41.4 (21.1)
- 3. 親子の対話の指導 35.9 (18.3)
- 4. クラブ活動 26.3 (13.4)
- 5. 学校での生活指導 23.7 (12.0)
- 6. 青少年団体の育成 17.8 (9.0)
- 7. その他 4.1 (2.1)
- 8. 答えない 1.0 (0.5)
- 計 196.7(100.1)
- ◆青少年を健全に育てるためには、今後どのようなことに力を入れたいと思われますか。(2つ選択)
- 1. 家庭で子供のしつけをしっかりとやる 50.7% (25.7%)
- 2. 家庭と学校が連携をとりながら、それぞれの役割を果たしていく 40.9 (20.8)
- 3. 家庭や学校ばかりでなく、隣近所や町内などの地域社会の連帯が必要である 34.4 (17.4)
- 4. 青少年自身の自覚や努力が第一である 28.0 (14.2)
- 5. 雑誌・たまり場など有害な環境を浄化する 26.4 (13.4)
- 6. 学校で規則を守らせる指導の重視 13.1 (6.6)
- 7. その他 2.5 (1.3)
- 8. 答えない 1.2 (0.6)
- 計 197.2(100.0)

中央公民館

- ◆市では、東寺林町にある現在の中央公民館の老朽化はじめ公民館に対する市民のニーズの多様化、高度化に対応し、上三条町(旧奈良郵便局跡地)に近代的設備の整った新中央公民館を3月完成をめど
- 1. 賛成である 46.0%
- 2. いちがいに言えない 35.9
- 3. 反対である 9.2
- 4. わからない 6.8
- 5. 答えない 2.1
- 計 100.0

に移転新築中であることをご存知ですか。

1. 知っている 57.4%

2. 知らない 41.7

3. 答えない 0.9

計 100.0

◆新しくできる中央公民館は、市全域を対象とした生涯教育の中心施設としての役割を担っていますが、特にあなたが力を入れてほしいと希望する教室・講座はどれですか。(3つ選択)

1. 一般的な知識・教養を高めるもの(例: 婦人学級、外国語講座、書道、俳句、華道など) 39.2% (13.9%)

2. 歴史、文化財に関するもの(例: 奈良の歴史教室、文化財講座、歴史・文化財の現地学習など) 38.4 (13.6)

3. 生活改善に役立つもの(例: 家庭料理・和洋裁・着付けなどの教室、生活設計、消費講座など) 32.0 (11.4)

4. 体育・レクリエーションの実技(例: 卓球、ダンスなどの教室) 29.4 (10.4)

5. 職業的技術や専門的知識を高めるもの(例: 珠算、簿記、タイプ、手話、マイコン入門など) 28.1 (10.0)

6. 保健衛生・体育の知識を高めるもの(例: 保健管理・食品管理・健康体操教室など) 26.5 (9.4)

7. 芸術・芸能に関するもの(例: 音楽・舞踊・絵画・木彫などの教室、名画鑑賞会など) 25.9 (9.2)

8. 趣味・娯楽を深めるもの(例: 囲碁・将棋・組みひも・押し絵・刺しゅうなどの教室) 21.8 (7.7)

9. 家庭教育に役立つもの(例: 日常作法・家庭教育関係の講座) 19.1 (6.8)

10. 政治・経済・社会問題に関するもの(例: 政治・経済・社会などの講演会) 15.9 (5.7)

11. その他 2.6 (0.9)

12. 答えない 2.6 (0.9)

計 278.1(100.0)

◆現在、公民館で開いている講座・教室はすべての皆さんに受講の機会を均等にもっていただくことを目的としてすべて無料(材料費などは自己負担)としていますが、内容をより充実させるため一部の講座・教室などについては受益者負担制度をとり入れてはどうかという意見がありますが、あなたはこれをどう思われますか。

1. 賛成である 46.0%

2. いちがいに言えない 35.9

3. 反対である 9.2

4. わからない 6.8

5. 答えない 2.1

計 100.0

この結果、「家庭で子どもをしつけをしっかりやる」というのがここでも一ばん多くて50.7%、ついで「家庭と学校の連携」「地域社会の連帯」「青少年自身の自覚や努力」「有害な環境の浄化」とつづいています。

年齢別にみると、「家庭での子どものしつけ」は男性四〇代、女性六十代以上で強く、「家庭と学校の連携」は男性三十代と五十代、女性の二十代と三十代で各半数近くが望んでいます。

⑤職業的技術や専門的知識を高めるもの 28.1%

⑥珠算、簿記、タイプライタ、手話、マイコン入門などを例示しましたが、これには男性の26.5%、女性の29.8%が期待を示し、中でも女性三十代(41.8%)が熱心なようです。あと、とくに希望が目立つのは男女六十代の「保健衛生」で、これは33.4%、また「芸術・芸能」では男性二十代の46.3%を最高に同じく四十・五十代以上が各30%以上を示しています。

◆特殊な講座・教室の有料化は市立公民館の講座・教室は材料費などを除いて聴・受講料はすべて無料となっていますが、一部特殊な講座・教室の場合に受益者負担制度をとり入れ、有料にしてはどうかとの意見も出ています。

その結果は「賛成」が46.0%、「反対」が9.2%で「一応賛成の差は明らかといえますが、ここで考慮しなければならぬのが「いちがいに言えない」35.9%、「わからない」6.8%という灰色の層があるということです。この灰色層は合計45.1%となり、「賛成」組と拮抗(きっこう)する数字を示しています。将来その動向に注目すべきでしょう。

期待は 市民いこいの場 奈良のシンボル

復元計画知らぬ人が多い

平城京の朱雀大路のうち、朱雀門跡から大宮通りまでの約一〇〇メートルが文化財保護審議会から史跡指定の答申があり、国は五月七日その指定告示を行いました。これを受けて、奈良市では朱雀大路の復元・整備をめざし、今年度から具体的な復元整備をすすめる計画をしています。そこで

その結果は、「市民のいこいの場」が最も多く29.2%、ついで「奈良のシンボル」

◆朱雀大路復元への期待 「朱雀大路復元」に市民は果たしてどんな効果を期待しているかを「あなたは何を期待しますか」の形で聞いてみました。

市では、青少年の健全育成をはかるための諸施策をすすめています。そのために市民は市に対してどのような施策をのぞんでいるか、また青少年の非行防止と健全育成のために、どのような点に力を入れたいか、どのような点に力を調べました。

◆とくに力を入れたい施策 青少年非行防止対策として、市に力を入れてほしいと思われていること(2つ選択)を挙げてもらいました。

その結果、「気軽に利用できるスポーツ施設」の増設を望む人が最も多く57.3%、

ついで「青少年の地域活動や、グループ活動の助成」が39.6%、つづいて「非行防止への理解を深める啓発の推進」が27.8%、

◆「朱雀大路の復元」の周知度 朱雀大路の復元整備計画があることを知っているのは45.0%で、うち男性は50.8%が知っているのに対し、女性では39.1%と少なく、男女差が見られます。男性では六十代以上と四十代がよく知っているが、三十代は33.3%と低く、女性では年代が上がるにつれて高く四十代から六十代では42.2/53.2%を示しているのに対し、二十代では23.2%と五人に一人強の低さとなっています。

◆「朱雀大路復元」の周知度 「朱雀大路復元」に市民は果たしてどんな効果を期待しているかを「あなたは何を期待しますか」の形で聞いてみました。

市では、青少年の健全育成をはかるための諸施策をすすめています。そのために市民は市に対してどのような施策をのぞんでいるか、また青少年の非行防止と健全育成のために、どのような点に力を入れたいか、どのような点に力を調べました。

◆とくに力を入れたい施策 青少年非行防止対策として、市に力を入れてほしいと思われていること(2つ選択)を挙げてもらいました。

その結果、「気軽に利用できるスポーツ施設」の増設を望む人が最も多く57.3%、

ついで「青少年の地域活動や、グループ活動の助成」が39.6%、つづいて「非行防止への理解を深める啓発の推進」が27.8%、

◆「朱雀大路の復元」の周知度 「朱雀大路の復元整備計画があることを知っているのは45.0%で、うち男性は50.8%が知っているのに対し、女性では39.1%と少なく、男女差が見られます。男性では六十代以上と四十代がよく知っているが、三十代は33.3%と低く、女性では年代が上がるにつれて高く四十代から六十代では42.2/53.2%を示しているのに対し、二十代では23.2%と五人に一人強の低さとなっています。

◆「朱雀大路復元」の周知度 「朱雀大路復元」に市民は果たしてどんな効果を期待しているかを「あなたは何を期待しますか」の形で聞いてみました。

市では、青少年の健全育成をはかるための諸施策をすすめています。そのために市民は市に対してどのような施策をのぞいているか、また青少年の非行防止と健全育成のために、どのような点に力を入れたいか、どのような点に力を調べました。

◆とくに力を入れたい施策 青少年非行防止対策として、市に力を入れてほしいと思われていること(2つ選択)を挙げてもらいました。

その結果、「気軽に利用できるスポーツ施設」の増設を望む人が最も多く57.3%、

ついで「青少年の地域活動や、グループ活動の助成」が39.6%、つづいて「非行防止への理解を深める啓発の推進」が27.8%、

◆「朱雀大路の復元」の周知度 「朱雀大路の復元整備計画があることを知っているのは45.0%で、うち男性は50.8%が知っているのに対し、女性では39.1%と少なく、男女差が見られます。男性では六十代以上と四十代がよく知っているが、三十代は33.3%と低く、女性では年代が上がるにつれて高く四十代から六十代では42.2/53.2%を示しているのに対し、二十代では23.2%と五人に一人強の低さとなっています。

◆「朱雀大路復元」の周知度 「朱雀大路復元」に市民は果たしてどんな効果を期待しているかを「あなたは何を期待しますか」の形で聞いてみました。

市では、青少年の健全育成をはかるための諸施策をすすめています。そのために市民は市に対してどのような施策をのぞいているか、また青少年の非行防止と健全育成のために、どのような点に力を入れたいか、どのような点に力を調べました。

◆とくに力を入れたい施策 青少年非行防止対策として、市に力を入れてほしいと思われていること(2つ選択)を挙げてもらいました。

その結果、「気軽に利用できるスポーツ施設」の増設を望む人が最も多く57.3%、

青少年健全育成 家庭のしつけ重視 グループ活動推進も

◆児童・生徒の非行防止・健全育成にこんな対策を希望

◆「朱雀大路の復元」の周知度 「朱雀大路の復元整備計画があることを知っているのは45.0%で、うち男性は50.8%が知っているのに対し、女性では39.1%と少なく、男女差が見られます。男性では六十代以上と四十代がよく知っているが、三十代は33.3%と低く、女性では年代が上がるにつれて高く四十代から六十代では42.2/53.2%を示しているのに対し、二十代では23.2%と五人に一人強の低さとなっています。

◆「朱雀大路復元」の周知度 「朱雀大路復元」に市民は果たしてどんな効果を期待しているかを「あなたは何を期待しますか」の形で聞いてみました。

市では、青少年の健全育成をはかるための諸施策をすすめています。そのために市民は市に対してどのような施策をのぞいているか、また青少年の非行防止と健全育成のために、どのような点に力を入れたいか、どのような点に力を調べました。

◆とくに力を入れたい施策 青少年非行防止対策として、市に力を入れてほしいと思われていること(2つ選択)を挙げてもらいました。

その結果、「気軽に利用できるスポーツ施設」の増設を望む人が最も多く57.3%、

一般的知識・教養も 中央公民館

◆「知らない」は41.7%で、男性(54.2%)より女性(60.4%)の方がよく知っています。男女とも六十代以上が見られ「家庭でのしつけの仕方」や「道徳教育」は、男女とも五十代、六十代の支持が多く、若い世代では男女とも

◆「知らない」は41.7%で、男性(54.2%)より女性(60.4%)の方がよく知っています。男女とも六十代以上が見られ「家庭でのしつけの仕方」や「道徳教育」は、男女とも五十代、六十代の支持が多く、若い世代では男女とも

◆「知らない」は41.7%で、男性(54.2%)より女性(60.4%)の方がよく知っています。男女とも六十代以上が見られ「家庭でのしつけの仕方」や「道徳教育」は、男女とも五十代、六十代の支持が多く、若い世代では男女とも

中央公民館

◆「知らない」は41.7%で、男性(54.2%)より女性(60.4%)の方がよく知っています。男女とも六十代以上が見られ「家庭でのしつけの仕方」や「道徳教育」は、男女とも五十代、六十代の支持が多く、若い世代では男女とも

◆「知らない」は41.7%で、男性(54.2%)より女性(60.4%)の方がよく知っています。男女とも六十代以上が見られ「家庭でのしつけの仕方」や「道徳教育」は、男女とも五十代、六十代の支持が多く、若い世代では男女とも

◆「知らない」は41.7%で、男性(54.2%)より女性(60.4%)の方がよく知っています。男女とも六十代以上が見られ「家庭でのしつけの仕方」や「道徳教育」は、男女とも五十代、六十代の支持が多く、若い世代では男女とも

中央公民館

◆「知らない」は41.7%で、男性(54.2%)より女性(60.4%)の方がよく知っています。男女とも六十代以上が見られ「家庭でのしつけの仕方」や「道徳教育」は、男女とも五十代、六十代の支持が多く、若い世代では男女とも

◆「知らない」は41.7%で、男性(54.2%)より女性(60.4%)の方がよく知っています。男女とも六十代以上が見られ「家庭でのしつけの仕方」や「道徳教育」は、男女とも五十代、六十代の支持が多く、若い世代では男女とも

◆「知らない」は41.7%で、男性(54.2%)より女性(60.4%)の方がよく知っています。男女とも六十代以上が見られ「家庭でのしつけの仕方」や「道徳教育」は、男女とも五十代、六十代の支持が多く、若い世代では男女とも



住民総出で佐保川の清掃に汗を流す

万葉集にもうたわれた佐保川の清流をよみがえらそうと、今年も佐保川清掃対策委員会(岡嶋重治会長)が五月二十七日午前八時から佐保川の大掃除を行いました。この日参加したのは佐保地区の自治会や婦人会、万年青年クラブなどの会員と佐保小学校の児童ら約二千五百人。

よみがえれ清流

25回目 佐保川の清掃

この日出席は十六名、応援に駆けつけた市や県のトラックなどが清掃工場へピストン輸送して処理しました。なお、県から奈良市への割り当て枚数が決まれば改めてお知らせします。

炬火皿に火を移す

「わかくさ国体」百日前の行事

「わかくさ国体」夏季大会開催百日前の五月三十一日、県庁前広場で上田知事、木山市長をはじめ国体関係者ら約千人が参加して「国体開催百日前推進大会」が開かれ、国体の成功を誓い合いました。



「青春の煌めき」像

「わかくさ国体」のモニュメント

第三十九回国民体育大会のモニュメントが市鴻ノ池運動公園中央広場に完成し、五月三十一日、「百日前パレード」を終えた上田知事、木山市長らの手で除幕されました。

太陽の輝きのもと 若人の青春美躍動

田知事がトーチに移し、その火を炬火皿に添えると、炬火皿からはオレンジの炎があがりました。参加者の大きな拍手がわき起こり、メインスタンドにこだましていました。

「わかくさ国体」の広報と、国体開催を契機として住みよい郷土づくりを進める県民運動の呼びかけを兼ねて、県下をまわるキャラバン隊の一行が六月七日市役所を訪れました。



両大会の入場・整理券

入場券引き渡し通知書が届いたら八月二十日、九月一日の間に入場券と引き換えしてください。問い合わせは関係へ。

Table with columns for event name, date, location, and ticket prices for various seating areas.

別表① わかくさ国体観覧希望 1 わかくさ国体観覧希望 第1希望 第2希望 第3希望



わかくさ大会 奈良市鴻ノ池陸上競技場を主会場として十月二十七日、二十八日、二十九日に開催される第二十回全国身体障害者スポーツ大会「わかくさ大会」の開閉会式の入場整理券の申し込みを下記の要領で行います。

入場を希望する人は往復はがきに別図のように書いて、七月三十一日までに市福祉第二課(二条大路南一丁目、電話二二二二)へ申し込んでください(一人一枚)。ただし身体障害者手帳所持者とその付添人は、一枚のはがきで可。応募者多数の場合は抽選。

は九月十八日、十九日です。 ※駐車場の収容台数には制限がありますので、来場はできるだけ公共輸送機関を利用してください。収容台数を超えた場合は県実行委員会が調整のうえ、駐車ステッカーを渡します。ステッカーがない車は駐車できません。 往信(裏) わかくさ大会 入場整理券申込書 1開会式 (ずれかたを記入) 2住所・氏名・電話番号 (有・無) 3身体障害者手帳の有無 (有・無) 付添人の有無 (有○人) 車イス使用の有無 (有○人) 4交通手段(※) (有・無)

消費生活モニター調査 6月

今年度も委嘱した消費者モニターに、家計に占める割合の比較的高い26品目について、毎月月初に市内の小売価格を調べてもらいます。

Table showing consumer price monitoring data for 26 items, including categories like food, household goods, and services, with columns for item name, unit, average price, and price range.

〈モニター之眼〉 はじめてこの調査をして、いつものお店なのに売場を何度も歩いてみました。日付表示を確かめるだけでなく、食品添加物の表示や商品の管理状態などにも目配りするようになりました。

